

# 花と緑のまちづくり通信 vol.2

## 花と緑のまちづくりニュース

### 令和2年度緑化功労者の表彰を以下の方が受賞されました

団体名	主な活動
瀬戸椿の会	「凧山つばきの森」の整備
花倶楽部ピュア	愛・パーク、シビックスクエアの緑化
岩佐正彦さん	ひまわり公園、やまて坂北公園の緑化

※緑化功労者について…  
愛知県内の緑化運動に長年（おおむね10年）にわたって貢献し、その功績が顕著であった個人及び団体を、（公社）愛知県緑化推進委員会が表彰するもの。

## Pick Up 緑化推進団体

### 長根花の友の会

新共栄橋南交差点・市役所前河川敷・長根小学校東門付近など、まち角をユリ畑で緑化。球根を冷凍し休眠させる工夫で、6月、11月の年2回、年間で8000本のユリを咲かせています。  
市からの補助金だけでなく、民間企業からの緑化活動助成の制度に積極的に応募し、活動資金に充てています。会員の活動は、ユリの植え替え、水やり、草取りなどで、会員を随時募集しています。

【連絡先】長根花の友の会 事務局 佐藤さん  
090-2260-7764



## 「瀬戸市花と緑のまちづくり推進連絡協議会」設立に向けて座談会を開催しました

「瀬戸市緑の基本計画」の基本理念“自然・文化・人の魅力を次世代につないでいく”を実現するために、緑化に取り組まれる方々の力や想いを結集する「瀬戸市花と緑のまちづくり推進連絡協議会」の設立を目指しています。

STEP 01

令和3年 3/30 火

第1回

瀬戸市花と緑のまちづくり座談会  
会場 凧山つばきの森

キックオフとなる第1回座談会では、参加団体の活動内容や、各団体の今後の目標を共有し、これからの花と緑のまちづくりに向けた話し合いを行いました。

- <主な意見>
- 団体間のコラボレーション等新たな魅力づくり
  - 多くの人・地域へ広げる情報発信の重要性
  - 市からの補助金に代わる活動資金確保の必要性
  - 休耕田等未利用地を活用できないか

瀬戸椿の会が整備した「凧山つばきの森」見学を行いました。



STEP 02

令和3年 12/15 水

第2回

瀬戸市花と緑のまちづくり座談会  
会場 愛・パーク（瀬戸万博記念公園）

第2回座談会は、新たに5団体が参加し、14団体で開催しました。各団体の活動内容や、日頃感じている問題を共有したほか、協議会設立に向けた具体的な話し合いを行いました。

- <主な意見>
- 草取りや花がらの処理など花壇管理の日常的問題を共有していくこと
  - 共通する課題として担い手の不足と活動資金の確保があること
  - 協議会として一組織となり、企業への協力を依頼していくこと
  - 市民・企業・行政の力をいかに引き出せるか戦略を練っていくこと

花倶楽部ピュアが万博開催時から管理を続けている花壇の見学を行いました。



令和4年3月の設立を目指している

## 「瀬戸市花と緑のまちづくり推進連絡協議会」

イメージ 活動案

### ◎ 新たな緑化の場を創出すること

新しい緑化スポットを増やすことができないか検討する

### ◎ 持続可能な花と緑の活動の仕組みを構築すること

市からの補助金だけに頼らない形での持続可能な活動の方向性を検討する

### ◎ 様々な主体の取り組みを発信することで、その他市民や事業者等へ広く周知し、花と緑の活動への参加を促進すること

緑化活動の効果的なPR方法について検討する

### ◎ それぞれの団体（緑化推進団体等）の繋がり、広がりを生み出すための場をつくること

協議会メンバーが定期的集まり、活動報告や意見交換を実施する